

第4 1 回座間味ヨットレース

小松杯 第1 2 回ジュニアヨットレース

<<実施要綱>>



主催：座間味ヨットレース実行委員会

第41回座間味ヨットレース 実施要綱

1. 目的

初夏の爽やかな風の中、座間味村内海の美しい島々を背景にヨットレースを開催し、マリンレジャーのメッカ座間味村をアピールし、県民のマリンレジャーの普及と海事思想の継承を図るとともに、参加者と村民との交流を深め、海洋文化の向上と観光地としての魅力アップと誘客を図る。

また、ジュニアヨットレース（OP級）のジュニア競技人口の拡大と技術力の向上を目的とし併催する。

2. 主催

座間味ヨットレース実行委員会

3. 共催

J S A F外洋沖縄、座間味村商工会、座間味村、一般社団法人座間味村観光協会

4. 後援（予定）

（一財）沖縄観光コンベンションビューロー、宜野湾港マリーナ管理事務所、琉球新報社、沖縄タイムス社、NHK沖縄放送局、沖縄テレビ放送（株）、琉球放送（株）、琉球朝日放送（株）

5. 協賛（予定）

沖縄セルラー電話（株）、オリオンビール（株）、（株）久米島の久米仙、沖縄コカ・コーラボトリング（株）、（株）マツモトキヨシホールディングス、ヤンマー沖縄株式会社

6. 主管

座間味ヨットレース委員会

7. 日程及びレース詳細

A) クルーザー部門

（ア）日程

平成30年6月29日（金）	17：30	艇長会議 受付
	17：45	艇長会議 クラスⅡ
	18：15	艇長会議 クラスⅠ・マルチハル
		於：宜野湾港マリーナ・管理事務所
6月30日（土）	08：25	スタート予告時刻予定（クラスⅡ）
	08：35	スタート予告時刻予定（モノハルクラス）
	08：55	スタート予告時刻予定（クラスⅠ）
	14：30	体験試乗会（無料）
		於：座間味港浮棧橋
	16：00	タイムリミット
	18：00	表彰式・パーティー（1人3,000円）
		於：座間味港ターミナル広場

（イ）コース

宜野湾港マリーナ沖合より座間味港沖合まで（28マイル）

（ウ）適用規則

THE RACING RULES OF SAILING FOR 2017-2020 (RRS)、「ORC CLUB」、「海上衝突予防法」
本レース実施要綱、帆走指示書による。

(エ) 参加資格

- ① モノハル艇は全長21フィート以上の外洋クルーザーであり十分航海に耐え得る安全な艇
- ② ORCクラブのハンディキャップを所持している艇
- ③ マルチハル艇のハンディキャップはレース委員会にて決定する
- ④ 日本船舶検査機構の検査に合格し、有効な安全備品を搭載している艇
- ⑤ 携帯電話等で、陸上と連絡が可能な艇

※②項に該当しない艇は、レース委員会にてハンディキャップを決定し参加させる場合がある。

(オ) クラスの分類

クラスⅠ ・ クラスⅡ ・ マルチハルクラス

クラス分けは申し込み後、レース委員会にて決定する。

(カ) 順位の決定（修正時システム）

本レースは、ORC CLUB Scoring Selections B.Performance Line を採用する。但し、レーティングはORCクラブハンディキャップを参考にレース委員会で決めた値とする。

(キ) 表彰

ク ラ ス Ⅰ 優勝 2位 3位

ク ラ ス Ⅱ 優勝 2位 3位

マルチハルクラス 優勝 2位 3位

ファーストホーム賞（座間味村長杯）※モノハル艇のみ該当（ただしペナルティを科した所要時間の少ない艇とする。）

総 合 優 勝（シンドバット杯）※モノハル艇のみ該当

ク ラ ス Ⅱ 優 勝（稲村公望杯）※モノハル艇のみ該当

(ク) 責任の所在

- ① 全ての艇は、自艇のリスクと責任においてこのレースに参加するものとします。
- ② 実行委員会及びレース委員会は、参加艇の耐航性及び備品の健全性については、何ら責任を負うものではありません。
- ③ 実行委員会及びレース委員会は、海上及び陸上を問わず参加艇の損傷及び人身事故に対する責任を負うものではありません。RRSの基本原則4には次のとおり記されています。“スタートするか否か、又、レースを続行するか否かを決めるのは、各ヨット独自の責任である。”
- ④ レース委員会は、予告信号迄のいかなる時期においても、又、いかなる艇に対しても参加を拒否することができます。

(ケ) レースの成立

レースの成立は、各クラス艇が3艇以上又は各クラス艇の合計が5艇以上出艇申告、スタートタイムリミット内に1艇でもフィニッシュしたとき。

(コ) 参加申込（出艇申告）・参加費用

- ① 所定の参加申込書（出艇申告）を、5月1日～6月8日 午後5時までに実行委員会事務局へ提出（FAX又は郵送）のこと。（出艇料はレース前日の艇長会議の日に徴収する）

尚、参加申込艇数を50艇までの先着順とし、制限数に達した場合は受付を締切る。

- ② 参加費用は、下記の通りとする。

出艇料（1艇、7,000円） パーティー費（1人、3,000円）

※申し込み期限以降に申し込みの方は出艇料（1艇につき10,000円）とする

- ③ レース中止の場合の出艇料

出艇料入金後の返金は原則不可とします。天候の都合により中止となった場合も同様です。

(サ) 帆走指示書

レース委員会は、実施要綱及び帆走指示書を修正することができる。

- ① 帆走指示書は、艇長会議時に配布します。
② 実施要綱及び帆走指示書に関する変更・追加等はレース委員会より艇長会議時に発表する。但し、レース当日における変更・追加等は、口答及び携帯電話にて連絡する。

B) ジュニア部門（OP級）

・期 日 未定（6月～10月実施予定）

・場 所 レース海面：古座間味ビーチ沖

8. レース委員会及び所在地

委員長：高江洲 正春 副委員長：中村 悟 委員：徳田 恭紀、大城 晃
座間味村役場産業振興課 Tel. 098-987-2320

9. 実行委員会

会長：宮里 哲 副会長：宮平 安弘

10. その他（宿泊について）

座間味村での宿泊は、各自で予約すること。

11. 問い合わせ先

座間味ヨットレース実行委員会

TEL 098-987-2277 / FAX 098-987-2278

船舶

座間味村役場那覇出張所（定期船の予約受付） TEL 098-868-4567

座間味村役場産業振興課 TEL 098-987-2320